

同友しずおか8

VOL.573

地域の隅々に人を生かす経営の実践企業を広げよう

中同協 第58回 定時総会in静岡

主催 / 中小企業家同友会全国協議会 設営 / 静岡県中小企業家同友会



中同協

中小企業家同友会全国協議会

同友会の三つの目的

1. 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強固な経営体質をつくることをめざします。
2. 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に質実を高め知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。
3. 同友会は、他の中小企業団体とも連携して、中小企業をとりまく社会・経済・法的環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。



静岡県中小企業家同友会

特別報告

地域に責任を持つ同友会に
ともに助け、ともに生きる

株式会社ハイコン電子工業センター
岩田浩一氏 (広島)
せんち共済株式会社
榎本重秋氏 (神奈川)



静岡県中小企業家同友会



中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

同友会3つの目的

1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

- 社長はいつも孤独
- 経営の成功体験しか聞けない
- 目の前の仕事に追われる毎日
- 指示待ち社員ばかり
- 経営の悩みを相談する仲間ができた
- 失敗談から勇気とヒントをもらえた
- 将来の会社のビジョンができた
- 自発的な社員が増えた

その答え、
同友会にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる
悩み、解決へのヒント、将来への展望。
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130
〒420-0857 静岡市東区藤原町 静岡工業ビル5F FAX/054-255-7120 Email/e.doyu@e.doyu.jp

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1157 名

所属支部	氏名	社名・事業	紹介者	所属支部	氏名	社名・事業	紹介者
伊 東	石井幸太郎	(株)石井石材 墓石、建築石材や仏具の販売	野村 勝也	静 岡	瀧澤 健太	(株)HOMURA 映像制作	野村 勝也
伊 東	苅谷 卓馬	(株)アートデンタルラボラトリー 歯科補綴物の製作	三浦 大輔	静 岡	福田 朗久	NPO法人セカンドブックアーチ 本の回収、販売	齋藤 寧
伊 東	白鳥 雅大	白岩運輸(株) 地域に密着した多種多様な物流と引越サービスの展開	鈴木 雄大	静 岡	宮本 剣	割烹 芳川 割烹料理屋	齋藤 寧
御 殿 場	氏家 涼太	(株)unranked Web開発、EC開発、アパレル事業	込山正一郎	静 岡	望月 英希	ワシロック工業(株) 建築用コンクリートブロック製造、販売、施工、および建築、土木工事	井上 齊
三 島	新井 清師	(株)バリュー・エージェント 三島支店 保険、証券、銀行代理業	増田 隼人	静 岡	中村 将史	花のあるくらし研究所 フラワーギフト、法人向け祝い花、お花のサブスク、観葉植物、イベント装飾、プライダル装飾	山崎かおり
沼 津	遠藤 陽平	(株)BuildEast クリニック・オフィス・店舗施設・住宅・倉庫等のデザイン・設計・施工・管理	石澤 浩一	志 太	伊藤壮一郎	ブルデンシャル生命保険(株)浜松支社 生命保険の販売	伊藤 嘉浩
沼 津	梶川 大輔	サツマ工業(株)沼津工場 大型変圧器タンク製作、大型発電機フレーム及び付属部品製作、産業用機械装置設計製作	梶川久美子	志 太	中川原布佐子	合同会社らびっと 訪問看護	小寺 敬二
沼 津	梶川 弘一	サツマ電機(株) 産業（電動機）用ブレーキ設計開発、製造、販売	梶川久美子	志 太	西村やす子	司法書士法人つかさ 司法書士業	松葉 秀介
沼 津	佐藤 康正	(株)モビルス トレーラーハウスの販売・設置	石澤 浩一	榛 南	大倉 千晴	第一生命保険(株) 保険業	古川 徹
沼 津	村田 圭	(株)イワサキ経営 会計事務所・経営資産コンサルティング業	長岡 善章	中 遠	畠山 千弘	日本生命相互会社 浜松北営業部 生保、損保販売	大橋 知晃
富士宮	石川浩一郎	(有)石川商店 製紙原料	前島 靖勲	浜 松	大村 拓郎	(有)アクトメンテナンス 排水管高圧洗浄、貯水槽清掃	江間 省豪
富士宮	谷 健次郎	(株)江戸屋本店 パン・菓子製造販売	渡邊 卓	浜 松	加藤 雄太	(株)キャッシュSマネジメント コンサルティング業	大橋 徳久
富士宮	望月 秀之	(株)エージェントうさみ 損害・生命保険販売	宇佐美健介	浜 松	福田 美生	HOPEFUL 出張携帯屋	江間 省豪
静 岡	出雲 孝之	(有)出雲工業 鉄骨階段、手摺制作	大多和宏明	浜 松	増田 哲也	(株)ローゼーライフ 住宅会社	江間 省豪
静 岡	新村 範子	(株)フローラ45 小林岩夫生花店 生花小売	山崎かおり	浜 松	薮下 典正	(株)コットンハウス 新築、リフォーム、設計、土地販売	江間 省豪
静 岡	杉山美代子	フリースタイルヘア 美容院	齋藤 寧				

※新会員の写真は e.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyu からのご確認をお願い致します。

会員訪問記

つくる喜びを、地域の次代へ

(有)シモノ工務店
代表取締役 小林 宣久氏（静岡支部）



キャリア教育に情熱を注ぐ小林宣久氏

昭和47年5月1日創業の(有)シモノ工務店。二代目として会社を担う小林氏は、一級建築士として設計や打合せを行う一方、自ら大工道具を手に現場へ立ちます。先代も大工から建築士となった人で、幼い頃から加工場や道具が身近にある環境で育った小林氏にとって、つくることは生活の一部だったと

語ります。

住宅づくりはお客様との対話から

住宅づくりで大切にしているのは、施主との対話です。一組のお客様と5回、6回、時には7回、8回と打合せを重ね、図面や実物を前に細部まで確認をします。

「こちらが一度で分らないことを、お客様がすぐ分かるはずがない」。話し合う中で初めて見えてくる要望を拾い、納得できる形へ近づけていきます。住宅は多くの人にとって人生で最も大きな買い物の一つです。思い入れが深い分、完成時の喜びも大きいものです。「人に喜んでもらう時が一番幸せ。そう考えると、この仕事が一番幸せなのかもしれない」と笑います。

現場を愛し、ものづくりを楽しむ

「小林さんが来れば、何かやってくれる」。訪問先でそう頼られることも多くあるそうです。急な相談にも応えられるよう、ダンブには道具を積める収納を自ら取り付けました。設計から施工、ちょっとした修繕まで、目の前の困り事に手を伸ばす姿勢が信頼を生み、繰り返し依頼する顧客や、多くの仕事仲間とのつながりを育ててきました。現場もまた、小林氏が愛する場所です。木造建築の魅力を探ると「建前」と即答しました。朝には基礎と材料しかなかった場所に、夕方には家の形が立ち上がる。人の手で運び、加工できる木だからその速さと力強さがある。小林氏がキャリア教育の場で、自ら

組んだ木造の骨組みに上がり、子どもたちへ仕事を伝える姿は、建築士という肩書だけでは語れません。ものづくりを心から楽しむ大工の姿そのものでした。

同友会の取り組み「おしごと愛ランド2026」

静岡支部地域交流委員会の二代目委員長でもある小林氏は、2016年から続く学校でのキャリア教育に取り組み、現在は「おしごと愛ランド2026」の実行委員長を務めています。2026年10月4日、ツインメッセ静岡南館を会場に、小学4～6年生が地域の仕事を見て、触れて、体験する催しを開催します。根底にあるのは「好きなことをやって、それで食べていけたら最高」との想いと、衰退する地元を見越せないとという郷土への愛情です。子どもたちに仕事の目的や面白さを伝えるには、自らが何を通じて人を喜ばせ、地域に役立っているのかを言葉にしなければなりません。キャ



店舗前

(有)シモノ工務店

〒424-0013 静岡市清水区下野緑町13-23
TEL: 054-365-1729
創業 1972年5月
設立 1996年7月
社員数 2名
入会年月 2019年12月
事業内容 建築工事・木造受託の新築・リフォーム工事

取材・記事：渡邊 眞氏
(株)協和・静岡支部

リア教育は未来の担い手を育てると同時に、小林氏自身がシモノ工務店の価値と、経営者としてのあり方を見つめ直す機会にもなっています。



店舗内に小林氏

中同協第58回定時総会を静岡で開催

地域の隅々に人を生かす経営の実践企業をを広げよう

7月9日(木)～10日(金) ホテルグランヒルズ静岡ほか



1155名が静岡に集う

「地域の隅々に人を生かす経営の実践企業を広げよう」をスローガンに、中同協第58回定時総会が静岡で開催され、全ての同友会と中同協から1155名(うち静岡から310名)が参加しました。静岡同友会では「日本一の深みを極め、日本一の高みをめざす。」を開催地スローガンに2025年9月より実行委員会を立ち上げ、宇佐

美・梶川実行委員長を中心に準備を進めてきました。

総会1日目の全体会では、開催地を代表して松葉秀介・簗威頼両代表理事より「開催にあたり静岡では、深みを極める」ために議案学習を重ね、多くの会員で全国大会を迎えるべく会員増強を進めてきました。

「日本一の高みを目指す」とは本質を研ぎ澄まし、勇気をもって新たな一歩を踏み出すこと。学び多い二日間にしていきましょう」と歓迎のあいさつがありました。その後、主催者を代表して広浜泰久・中同協会長より「各地の多彩な運動を有機的につなぎ、人を生かす経営の実践企業を地域の隅々に広げていきましょう」と呼びかけました。

続いて中山英敬・中同協幹事長が総会議案を提案、2025年度の運動を振り返るとともに、2026年度は「労使見解」の精神を土台に人を生かす経営を深め、経営指針の確立運動を通じて21世紀型中小企業づくりを進めること、調査・要望・提言活動を強化して持続可能な地域づくりに取り組むこと、仲間づくりと支部づくりを進め、全国5万名会員の達成をめざすことなどを

提起しました。

その後、14の分科会に分かれ、企業づくり、地域づくりなど各テーマで議案を深めました(静岡から報告者が登壇した第11分科会・第14分科会の内容は次ページ以降に掲載)。夜の懇親会では、職人の技が息づく伝統工芸・雛人形の展示パフォーマンスや、雲海が広がる富士山頂からのライブ中継が行われ、参加者を大いに魅了しました。

2日目の全体会は総勢13名のご来賓が臨席、平木省・静岡県副知事、難波喬司・静岡市長よりご祝辞がありました。井上代表理事による開会あいさつでは「一昨年50周年を迎えた静岡同友会。学びと実践を深め、同友会運動のステージも地域における存在感も大きく変わってきました。この2日間



岩田 浩一氏



榎本 重秋氏

での学びをさらに深め、明日からの高みを目指す運動につなげてゆきましょう」と伝えました。続く特別報告では岩田浩一氏(広島)が「地域に責任を持つ同友

会に」、榎本重秋氏(神奈川)が「ともに助け、ともに生きる」をテーマに報告。岩田氏の報告では、広島同友会尾道支部で行っている大学との連携事業や景況調査の活用、女性部と地域産業とのコラボなどを紹介。テーマパークのように同友会には様々な学びの場があることをビジュアル化した「ビジョンフラッグ」を作成、強い企業づくりをすすめる、地域の持続発展に寄与していきたいと話しました。榎本氏の報告では、様々な壁にぶつかりながらも、日本で唯一の障害者向け専門保険を扱う保険会社を立ち上げた経緯や、同友会で学び自社で障害者を雇用したエピソードを話しました。また、「地域には働く意思があり、働く能力があるにもかかわらず、社会通念や個々人の抱える事情により働く機会を逸している多様な人たちがたくさんいます。我々は『人を生かす経営』を実践し、誰もが働きやすい社会を実現していきましょう」と伝えました。

中山幹事長の補足報告とまとめの後、新役員を代表して広浜会長より「先輩方が築きあげてくれたからこそ今の同友会がある。中小企業家としての誇りを持ち、地域づくり・企業づくり・同友会づくりに主体者として取り組んでほしい」とあいさつ。最後に次回定時総会の開催地である香川同友会の有吉徳洋・代表理事が閉会あいさつを行い、学びと交流に満ちた二日間の幕を閉じました。

第11分科会

三代目にわたる事業承継 経営理念はどのように引き継がれたのか

報告1・遠藤科学(株)

取締役会長 遠藤 一秀氏

(静岡同友会 相談役)

二代目から三代目へ 株式の継承

三代目への事業承継では、2018年にスタートした「特例事業承継税制」を活用しようとした。この制度は、一定の条件を満たせば、後継者への非上場株式の贈与税・相続税が全額猶予される制度です。しかし、株式を譲る人が筆頭株主であることが条件で、私は当然、自分が筆頭株主だ



遠藤恒介氏（左）、遠藤一秀氏（中央）、塚本和成氏（右）

とっていました。実際には20年前に相続税対策として設立した持株会社が筆頭株主でした。そこで、持株会社や息子から株式を一部買い戻し、筆頭株主となって制度を活用できる体制を整えました。そして2022年、社長退任とともに保有株式をすべて現社長へ贈与しました。事業承継という社長交代に目が向きますが、本当に大変なのは株式の承継です。私自身も、壁に直面しましたが、その都度見直しを重ね、会社そのものを三代目へ引き継ぐことができました。

創業者から二代目へ

経営理念・経営目的の継承

私が調べたところによると、遠藤科学の経営理念は1962年の就業規則にある「朝の詞」まで遡ります。創業者は創業間もない頃から、理念を明文化していました。「社員幸福」を経営の目的として掲げ、利益配分制度や社員教育にも反映してきました。また、私の父である当時の会長は、次世代の経営者に向けて「より長く会社が存続し、社員とその家族の幸せを守ってほしい」という思いを残しています。中でも、「社員を使用してはならない。人は道具ではない。社員は常に目的である」という言葉は、現在まで受け継がれている重要な考えです。

報告2・遠藤科学(株)

取締役社長 遠藤 恒介氏

(静岡支部役員)

自身の心境の変化

「やり方」から「在り方」へ

遠藤科学に入社後の、現場経験を積んで12年ほど経った頃、大学時代の恩師である坂本光司先生と再会し、「人を大切にする経営学会」のEMBAプログラムで1年間経営を学びました。その中で、私の経営に対する考え方は大きく変わりました。特に印象に残っている言葉が、「道徳なき経営は罪悪である。経営なき道徳は寝言である」という言葉です。それまで私は、経営とは利益を上げ、効率を高めることだと考えていました。しかし大切なのは「やり方」ではなく「在り方」であり、判断基準は「損得」ではなく「善悪」であると学びました。また、企業経営で大切にすべきものは、社員とその家族、協力会社、お客様

「幸福」の価値観の変化

守るものと変えるもの

遠藤科学の経営方針は「社員の幸福」です。しかし、幸福の価値観は時代とともに変化しています。現在は、物の豊かさだけでなく、体験や感動、人とのつながりを大切にする時代です。そのため、残業削減や育児・介護支援、社員同士の交流の場づくりなど、時代に合わせた仕組みづくりに取り組んでいます。それは、労働組合とも話し合いながら、社員がどのような制度を求めているのか、どうすればより良い会社になるのかを一緒に考えています。私は、決して社長が偉いわけではなく、多くの社員に支えられて今があるということを常に意識しています。社長になった今でも、積極的に社員と話をするようにし、社員が安心して意見を言える風通しの良い会社づくりを進めながら、これからも社員の幸せを追求する経営を続けていきたいと思っています。

〈座長まとめ〉

塚本和成氏

(有)塚本商店 代表取締役(県副代表理事)

私たち経営者には、会社を維持・発展させる責任があります。必ず事業承継の時はやってきます。その時に株式や資本の準備はできているか、また理念やビジョンを社員や次世代と共有できているでしょうか。遠藤会長からは、大きな衝突なく事業承継ができたというお話もありましたがその背景には、後継者を信じて任せる姿勢が円滑な事業承継につながった大きな要因ではないかと思いました。本日の分科会では、事業承継に向けた備えの重要性と、指針を成文化し、社員と次世代に共有していくことの大切さを皆さんと学ぶことができました。



グループ討論

社会、株主という五者であり、企業の目的はこの五者を幸せにすることだと考えるようになります。

第14分科会

理念を軸に人が輝く企業へ。町工場の挑戦 『つくり手が表現者』のオープンファクトリー

報告者：(株)山崎製作所

代表取締役 山崎 かおり氏

(副代表理事・静岡支部)

社員の本音と向きあい、板金職人の
社会的地位向上を目指す

静岡市清水区で精密板金加工業を行うい
わゆる町工場で、社員は23名です。顧客は
多岐にわたり、現在150社以上の企業と
取引があります。1992年に経理担当と
して入社後、2009年に父の後を継ぎ社
長になりました。承継後、一人だけでは経
営はできないと考え、社員との面談・アン



山崎かおり氏

ケートやそれまでおこなっていなかった会
議を実施。社員の本音を聞いたことで「職
人の誇りを取り戻し、板金職人の社会的地
位を向上させたい」と、経営の目的が明確
になりました。

社員の想いが込められた理念

「唯一無二の板金屋」

事業承継当時一人で作成した経営理念
は「世界一の板金屋になる」でした。しか
し、社員に発表すると「スケールが大き
すぎる」と言われ、引つめてしまいました。
一人で掲げる意味はない、社員全員で理
念を創りたいと思いました。みんなの想
いを理念に込めようと思い組み始めて4年、
ようやく完成した理念に「唯一無二の板金
屋」という言葉が入りました。この言葉は
社員の想いです。この理念を大事にしてい
こうと強く思いました。その後、お客様に
自社はどんな会社なのか一言で伝えるため
に、社員全員の合言葉として「技と心で創
造を超える」という言葉を理念のトップに
掲げました。

みんなの会社を
目指したフラットな
関係づくり

「みんなの会社」という企業風土も大切
にしています。みんなの会社とは、ピラ
ミッド型でなく円のように丸い組織イメ
ジです。フラットな関係づくりのために、

お互いを役職ではなく名前前で呼び合ってい
ます。また、社内には四つの委員会活動があ
り、社員が自主的に考えて活動を行ってい
ます。朝礼も工夫しており、毎週水曜日の
「きずな朝礼」は、きずなセッションと呼
ばれるグループ討論を当番が決めたテーマ
で15分間行い、グループ発表しています。
理念についてエピソードを交えて話しあい、
お互いの行動、エピソードから理念を学び
あうようにしています。

職人の誇りを育み、新たな価値と技術
を繋ぐ自社ブランド「三代目板金屋」

板金はすごくカッコいい仕事だと思ってい
ます。この魅力を社員の家族、地域のみ
なさん、世間に知ってほしいとの想いから
2015年から自社プロダクトブランド
「三代目板金屋」を立ち上げました。職人



工場見学

の誇りを育み、自分たちで新たな価値をゼ
ロから創り上げたいと生まれたのが「KAN
ZASHI」をはじめとするオリジナル
商品です。三代目板金屋の商品を多くのメ
ディアで取り上げていただくことで、社員
のモチベーションに繋がりました。板金屋
が社員にとって誇れる仕事に変わってき
ていることが嬉しく思います。

2023年には新社屋を建設し、自社工
場を活用したオープンファクトリーを開催
しています。地域との繋がりをつくること
職人の頑張っている姿を見てもらい、将来
職人を目指してもらうきっかけに繋げるこ
とを目的にしています。

正しさは伝わらない、楽しさは伝播する

これまでの経営者人生17年間を通じて
「正しさは伝わらないが、楽しさは伝播す
る」、「正しいあり方、楽しいやり方」が大
事だと気づきました。今後も経営者として
のあり方を見直し続け、人を大切にする企
業をめざし、また、楽しいやり方を社員と
共に考えて創っていきます。

〈座長まとめ〉

深沢 麻衣子氏

(有)深沢製帆店 取締役(県女性部会長)

かつては胸を張れなかった「板金屋」と
いう言葉が、家族にも見せたい、社会にも
伝えたい、誇れる言葉へと意味を変えてい
きました。その変化こそが、山崎氏が取り
戻したかった「職人の誇り」です。社員の
本音に向きあい、悩み、決断し、少しずつ
形にできたものでした。この分科会を通
じて、自社らしさとは何か、社員にとって
誇れるものか、お客様や地域に伝わってい
るか、そしてそれをどんな形にしてい
くのかを考えるきっかけになったと思います。

参加者より感想

■第1分科会

「激動する世界経済と日本の中小企業
の円安・物価高・金利上昇の荒波をど
う乗り越えるか」

報告者…飯島寛之氏

(立教大学経済学部 准教
授・中同協企業環境研究セン
ター委員)

「実事求是」一端的な外部環境という認識に留めず、予測が出来ない新時代への円安、金利上昇リスク、動産・不動産の過熱感、GDP・GNP・その他緻密なKPIと、実体経済との乖離を指摘する視座の飯島先



第1分科会グループ討論のようす

■第9分科会

「見えない差を、経営戦略に変える」
男女の賃金格差の視点から人手不足時
代の経営を考える」

報告者…橋本昌子氏

(株)スパテル・石川同友会

村松直子氏

(信幸プロテック(株)・岩手同友会

梅田益生氏

(有)ウメイチ・岐阜同友会

本分科会では、男女間の賃金格差や管理職比率、離職率といったデータから、人材

生の講演は、この時期、この世界情勢局面での拝聴機会が高い解像度をもって自身の糧となりました。主に雇用と価格転嫁の難しさという2つのテーマで進化したバズセッションでは、価格転嫁のプロセスは業種や事業規模、販売形態、販路によって様々で時折真逆のコントラストもあり、場当たりのCP値上げでは無く、商品力を高め、高利益を創造することが、原資になり、社員還元などの場づくりによってひいては雇用環境の改善にもつながる」という結論に至りました。お客様への真の意味での価値提供たるを業種ごと最適解な経営判断を軸に、自社が社員と共に思考し実践することの大切さを共有させて頂きました。予測できない不安を、可視化した判断基準で塗り替えてゆく。一社だけで抱え込むのではなく、共に創る、つまり、共創の視点が我々中小企業家に求められるコアな思想だと再認識いたしました。

渡邊雅也氏 (有)富士美装・富士宮支部)



ロゴマークと開催地スローガン

(特定非営利活動法人えん・伊東支部)

不足のこの時代に、ジェンダーに関する課題を企業の成長戦略へと転換していく視点に、強い感銘を受けました。報告とグループ討論を通じ、様々な気づきが得られました。子育て中の人などの採用を控える企業が多い中で、そうした人材こそ貴重な担い手になり得ること。その力を生かすには、企業のビジョンを描き、従業員一人一人の声を聞きながら、働きやすい制度や風土を共につくること。その積み重ねが、人材の定着や紹介採用の増加、そして業績向上に繋がります。同友会という「人を生かす経営」とは、「一人一人が生きる経営」を実践することであり、個々に合った働き方や力を発揮できる機会・役割を整えることが、今後の中小企業には必要ではないでしょうか。自社での取り組みも踏まえ、改めてこの方向性の確かさを実感しました。今回の気づきを自社での実践の深化に活かし、同友会の仲間と学び合い、この実践を地域に広げていきたいと思っています。

高田仁里氏

実行委員長よりごあいさつ



宇佐美 健介氏
(株)エージェント
さみ/県副代表理
事・富士宮支部)

全国定時総会で実行委員長を務め、最も学んだことは「自分の役割」です。優秀な仲間と比較して考える中、自分出来ることは想いを語り、人の心に小さな火種をつけることでした。成功とは、目標達成だけでなく、困難に向き合い仲間と支え合う過程にあります。人は一人では生きられません。相互扶助の精神こそ同友会の原点であり、私自身の一生の財産となりました。共に支え合ってください仲間感謝します。本当にありがとうございました。



梶川 久美子氏
(サツマ電機(株)/沼
津支部長)

全国から1155名の会員をお迎えし、滞りなく定時総会を終えることができました。ご協力いただいた静岡同友会会員ならびに事務局の皆様にご心より感謝申し上げます。準備から運営までの過程を通じて、多くの学びと気づき、そして組織を動かす貴重な経験を得ることができました。この経験を経営実践に生かし、自社の成長と地域の発展、そして静岡同友会運動のさらなる進化につなげ「日本一の深みを極め、日本一の高みをめざす」歩みが続けてまいります。

8月・9月

DOYU CALENDAR

組 織 名		日 程 等		組 織 名		日 程 等		
諸機関との連携事業		8/24(月) 15:00 静岡県経済産業部との意見交換会 場所：同友会事務局						
理事会		原則第4(木)開催			正副代表理事会		原則第1(木)開催	
県委員会	総務財務	8/3(月) 16:00 場所：同友会事務局&ZOOM			県委員会・部会	共同求人	8/7(金) 19:00 場所：同友会事務局	
	組織増強	8/25(火) 18:00 場所：同友会事務局&ZOOM				にじいろ共生	8/3(月) 18:30 場所：同友会事務局&ZOOM	
	広報情報化	8/25(火) 19:00 場所：ZOOM				青年部	青全交プレ報告会 8/7(金) 18:30 場所：ペガサート	
	政策	調整中				女性部	8/24(月) 20:00 場所：ZOOM	
	例会企画	調整中				共学ゼミ	8月ゼミ 開催予定	
	経営労働 (経営指針を創る会)	第6講(合宿) 8/22(土) 9:00~8/23(日) 18:00 場所：エスプラット フジスパーク				企業変革	8/31(月) 19:00 場所：ぬましんCOMPASS 1階&ZOOM	
	共育	調整中						
支部例会		日 程 ・ 内 容						役員会
伊東	■8月納涼例会 8/21(金) 18:00~21:00 ■9月例会 9/10(木) 19:00~21:00		場所：ホテル暖香園サンテラス 場所：調整中				e-doyuにて案内しています	
御殿場	■8月納涼例会 8/22(土) 9:00~14:00 ■9月例会 9/9(水) 19:00~21:00		場所：富士スピードウェイ 場所：御殿場市民会館					
三島	■8月納涼例会 8/24(月) 11:00~16:30 ■9月例会 9/17(木) 19:00~21:00		場所：富士スピードウェイ 場所：調整中					
沼津	■8月納涼例会 8/21(金) 18:00~21:00 ■9月例会 9/2(水) 19:00~21:00		場所：ハワイアンカフェレストラン トニーズホノルル 場所：プラサヴェルデ					
富士	■8月例会 8/20(木) 19:00~21:00 ■9月例会 9/17(木) 19:00~21:00		場所：富士市交流プラザ 場所：調整中					
富士宮	■8月納涼例会 8/4(火) 19:00~21:30 ■9月例会 9/11(金) 19:00~21:00		場所：志ほ川バイパス店 場所：志ほ川バイパス店					
静岡	■8月納涼例会 8/4(火) 19:00~21:00 ■9月例会 9/8(火) 19:00~21:00		場所：グランヒルズ 場所：ペガサート					
志太	■8月納涼例会 8/19(水) 18:30~20:50 ■9月例会 9/16(水) 18:30~20:30		場所：焼津PORTERS 場所：調整中					
榛南	■8月納涼例会 8/20(木) 18:30~21:00 ■9月例会 9/17(木) 19:00~21:00		場所：カタショー・ワンラボ 場所：牧之原市商工会					
中遠	■8月納涼例会 8/20(木) 19:00~21:00 ■9月例会 9/17(木) 19:00~21:00		場所：酒肴 門 場所：ワークピア磐田					
浜松	■8月例会 8/6(木) 19:00~21:00 ■8月納涼例会 8/21(金) 19:00~21:00 ■9月例会 9/10(木) 19:00~21:00 ■9月例会 9/23(水) 11:00~13:30		場所：アイミティ浜松 場所：鉄飯居酒屋Grulli浜松 場所：調整中 場所：調整中					
全国行事 (全会員対象)		■中同協組織強化・会員増強全国交流会 8/5(水) 13:30 開催方法：オンライン ■第54回青年経営者全国交流会in宮城 10/1(木)~10/2(金) 場所：仙台国際センター、江陽グランドホテル、パレスへいあん						

出欠票にはe-doyu
お知らせメール、HP、QRコ
ードからアクセスできます。

同友会活動支援
e-doyu システム

ユーザーID、パスワード
不明な方は事務局までお気
お問い合わせください。

《 あなたのスケジュールノートに必要事項をご記入ください 》

